

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	2017年4月～12月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	102.7%	104.8%
三越日本橋本店 店頭	104.9%	103.2%
三越銀座店	106.1%	109.2%
伊勢丹立川店	101.1%	100.3%
伊勢丹松戸店	98.9%	98.4%
伊勢丹浦和店	100.1%	100.1%
伊勢丹相模原店	93.8%	95.2%
伊勢丹府中店	95.5%	94.1%

会社名	前年比	2017年4月～12月累計
札幌丸井三越	103.4%	103.8%
函館丸井今井	94.6%	94.8%
仙台三越	95.3%	98.9%
新潟三越伊勢丹	97.5%	97.5%
静岡伊勢丹	96.9%	101.9%
名古屋三越	100.1%	97.9%
広島三越	93.4%	95.6%
高松三越	98.2%	99.5%
松山三越	97.0%	96.2%
岩田屋三越	100.3%	102.8%

三越伊勢丹 計	98.5%	99.3%
既存店 計 ※1	101.4%	102.3%

国内グループ百貨店 計	99.2%	100.3%
-------------	-------	--------

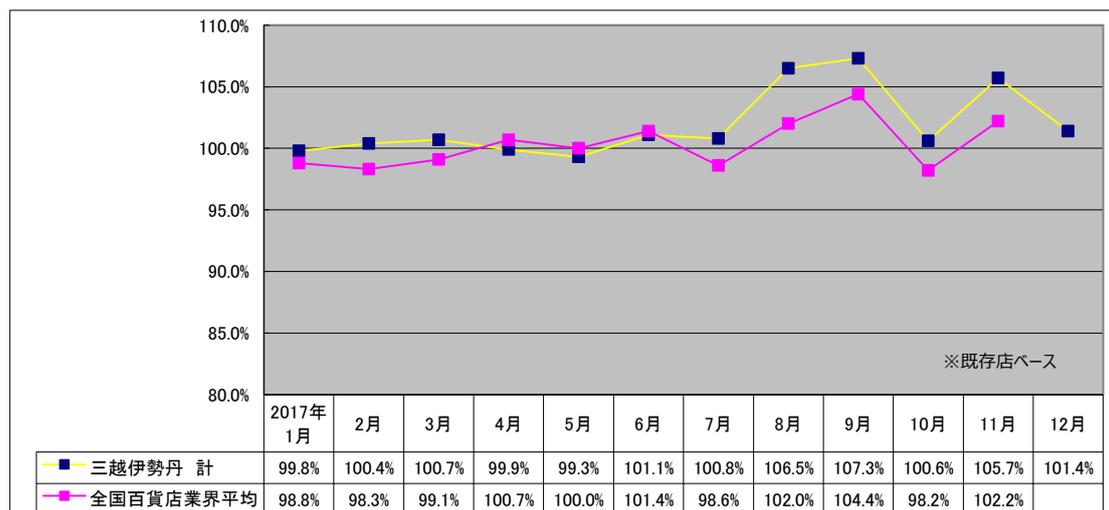
※1首都圏三越伊勢丹 既存店計(千葉店/多摩センター店除く)

国内百貨店 計	98.8%	99.7%
既存店 計 ※2	100.5%	101.5%

※2 国内百貨店 既存店計(千葉店/多摩センター店除く)

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。



概況 [三越伊勢丹]

- クリスマス前後の曜日合わせの影響もあり、客数が伸びなかった店舗があったものの、引き続きコートを中心とした防寒ニーズが堅調。また、基幹3店の牽引もあって、国内百貨店の既存店売上は5か月連続、首都圏三越伊勢丹の既存店売上は7か月連続で前年実績を上回った。
- 基幹店では、中間層顧客まで含めて、コートやストールといった防寒対応アイテムへの関心が高い。クリスマスニーズは直近化傾向が強く、月後半からの伸びが顕著。全体的には高額品が売上を下支えする構造は変わらなかった。
- インバウンド売上は引き続き好調だったが、基幹店で売上回復ははじめたのが前年12月だったこともあり、先月までと比較すると、売上の伸び率自体は鈍化した。

本件に関するお問合せは
三越伊勢丹ホールディングス業務本部総務部コーポレートコミュニケーション担当 までお願いいたします。
TEL : 03-6205-6003 FAX : 03-6205-6009